

いまよしの風

令和3年(2021年)3月24日発行

学校通信 第75号

北海道今金高等養護学校

〒049-4304

瀬棚郡今金町字今金 454-1

TEL 0137-82-3121 FAX 0137-82-3092



「1年間の感謝を込めて」

北海道今金高等養護学校長 進 藤 仁

陽ざしの暖かさとともに校舎から見える山並の美しさに目を奪われる春はもう少しで訪れようとしています。

今年度の教育活動も24日(水)の修了式をもって終了となりました。保護者・地域の皆様をはじめ、本校関係者の皆様には、本校の教育活動にご理解とご支援を賜りましたこと、心より感謝を申し上げます。

3月12日(金)、ささやかな式典となりましたが、卒業生・保護者の皆様をはじめ、卒業学年を中心とした教職員が参列し、卒業生23名を無事に社会へ送り出すことができました。卒業生は3年間の思いを「喜びの言葉」として表現し、涙と笑顔を見せつつ、学び舎を巣立ちました。

式終了後の放課後、卒業生の教室を訪れると、1・2年生が卒業生のために施した装飾が華やかに飾られていました。しかし、主役のいない教室は、静寂に包まれ、友と語り合う生徒たちの姿が見えないことに、心寂しさを感じた次第です。

卒業生は、一般企業・福祉関係施設に進路先が決まり、4月から新生活をスタートさせます。期待と不安の出帆となりますが、今金町で学び、地域の方々の励ましや温かさを知った卒業生たちは、必ず、学び得たことを体現した社会生活を送ってくれると信じています。

卒業生たちは、3年間の教育活動をとおして、自ら将来の夢(進路)を描き、基本軸がぶれない「したたかさ」と厳しい局面でもその衝撃を吸収できる「しなやかさ」を併せ持つ「勁(つよ)い心」を生徒なりに身につけたと考えています。また、高校生らしい「はつらつ」とした学校生活を送りながらも、本校の基本軸である礼節を学び、社会性を身につけることができました。併せて、職場実習では、厳しい現実にはぶつかりながらも自分なりに課題を解決しようとする「しなやかさ」を身につけ、希望する進路を自らの力で掴むことができました。勿論、この結果の礎には、地域と連携した学習活動があったことは言うに及びません。「挨拶がしっかりしているね」「皆さんのおかげで施設がとてもきれいになって助かっているよ」などの評価の言葉が、励みとなり自信になりました。

このような先輩の姿に刺激され、1・2学年の後輩達も「したたかでしなやかな勁(つよ)い心」を持つことを目標に、作業学習・部活動・寄宿舎生活など、様々な活動に取り組み、その校風は受け継がれていくと確信しています。

4月、すべての社会活動が新たなスタートを切ります。本校に入学する16名の新生と本校での学びを修了し社会生活をスタートさせる23名の生徒が、無形の「勁(つよ)い心」という「大切な学び」を紡ぎ、「学びの文脈」として、学校でそして地域社会で豊かに生活し、たくましく学習する・働くための活力になればと願っております。

新年度も変わらぬご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

—お礼及びお願いとして—

令和元年度末より実施しております新型コロナウイルス感染症対策に関わり、在校生並びに在校生保護者・地域関係者の皆様には、学習活動の制限・卒業式・入学式等の行事出席自粛要請など、様々な対応にご理解とご協力をいただいておりますこと、心より感謝を申し上げます。

新年度につきましても、北海道教育委員会の指示のもと、感染対策を踏まえた教育活動を推進してまいります。何卒、ご理解・ご協力のほど、重ねてお願い申し上げます。

転出者の挨拶

この度、御転出される方々からお言葉をいただきました。



のちとまさあき
野本 雅明（森高等学校）

2年間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。コロナに翻弄された2年間ではありましたが、今金の地に赴任し、生徒の皆さん、保護者の皆様、町民の方々とのふれ合いは、私にとってもかけがえのない宝となりました。皆さんとの出会いに感謝。本当にありがとうございました。



ふるかわ あき
古川 亜樹（訓子府高等学校）

このたびオホーツク管内・訓子府高校に異動することになりました。地域も校種も本校とは異なりますので、また心機一転、職務に励んでまいりたいと思います。

平成31年4月に本校に着任してから2年間、皆様には大変お世話になりました。謹んでお礼申し上げます。



すけがわけんいちろう
祐川 建一郎（函館高等支援学校）

今金高等養護学校に赴任し8年になりますが、うち6年を進路担当として勤めてまいりました。生徒・保護者はもちろん、地域の方々にも大変お世話になりました。4月より函館高等支援学校に赴任しますが、開校3年目のため、まだ卒業生が出ていません。地域で活躍できる生徒を育成するために、今金での様々な経験を活かし、馬車馬のように働く所存です。8年間ありがとうございました。



こばやし かずゆき
小林 和幸（中札内高等養護学校幕別分校）

今金での生活も8年経ち、多くの生徒達とふれ合い、学ぶことができました。4月からは中札内高等養護学校幕別分校での勤務となりますが、皆さんの健康と活躍を遠く十勝から祈っています。8年間、ありがとうございました。



おののひろこ
大野浩子（旧姓：石田）（小樽高等支援学校）

本校に着任してから6年、保護者の皆様をはじめ、生徒の皆さんや地域の方々、教職員に支えられ、たくさんの良い経験をさせていただきました。4月からは小樽高等支援学校に異動することになりました。この地で学んだ経験と、感謝の気持ちを忘れずに、次の学校でも頑張りたいと思います。今まで本当にありがとうございました。



かいだいし
海田 健（南幌養護学校）

自然豊かな今金に来たのは5年前、あっという間に過ぎてしまいました。元氣あふれる生徒のみなさんからはたくさんの刺激をもらい、毎日がとても充実していました。みなさんが成長する姿を近くで見ることができて、とても幸せでした。今金町で過ごした日々は、私の財産です。本当にありがとうございました。



ふくい やすし
福井也寸志（新採用：札幌市立向陵中学校）

今金高等養護学校での任期は2年と4ヶ月と短い期間でしたが、今金という豊かな風土と今金高等養護学校への愛着が強くなりました。この学校で学んだ数々の経験を今後活かして精進していきます。ありがとうございました。



なりしま いっせい
成島 善聖（新採用：岩見沢高等養護学校）

保護者の皆様をはじめ、生徒、教職員、今金町という地域の温かさに支えられ、あっという間に過ぎた1年間でした。生徒と過ごした日々や町民の皆様と交流を通じた貴重な体験を、今後の教職人生に活かしていきます。4月からは岩見沢高等養護学校に赴任しますが、今金高等養護学校で過ごした日々を忘れず、これからも頑張っていきます。本当にありがとうございました。



むらた さとみ
村田 悟美（室蘭養護学校）

本校に着任して1年間という短い期間ですが、お世話になりました。生徒の皆さんや職員の皆さんと元気に過ごすことができました。コロナ過で生活も規制が入り、行事も変更が多い日々でしたが明るい生徒の皆さんの笑顔が救いでした。これからもいろいろなことがあると思いますが、明るく元気でいてください。



あおやま みほ
青山未帆（小樽桜陽高等学校）

本校にて7年間、実習助手として勤めてまいりました。たくさんの方々と関わり合いながら学ばせていただいた7年間でした。皆さまには大変お世話になりましたこと感謝申し上げます。4月からは小樽桜陽高等学校にて勤務いたします。本校で身につけたことを発揮できるよう努めてまいります。



いの まさひろ
猪瀬雅法（美唄養護学校）

9年間、今金高等養護学校で勤務させていただきました。保護者の皆様や教職員の方々に支えられてお仕事をさせていただきました。

この度、美唄養護学校に転勤することになりました。次の学校は高等養護ではないので、また初心に戻り学ぶことになると思っています。9年間という長い間本当にお世話になりました。ありがとうございました。



くどう はるな
工藤晴奈（中札内高等養護学校）

私は今金高等養護学校で10年間お世話になりました。生徒のみなさんと毎日生活を共にして私自身学ぶことがとてもありました。心から感謝しております。4月から中札内高等養護学校へ赴任します。今金で学んだことを活かして日々頑張ります。本当にありがとうございました。

4月の行事予定

日 時	予 定
8日（木）	始業式・着任式
12日（月）	入学式
14日（水）	避難訓練
15日（木）	寄宿舍歓迎会
19日（月）	対面式
28日（水）	PTA 振興会総会

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

0120-3882-56

（無料、毎日24時間対応）

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

（10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。）

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

※予定が変更となる場合もございますので御了承ください。